

令和2年度 事業計画

I 基本方針

我が国の経済は、ここ数年穏やかな回復が続いていましたが、新型コロナウイルス感染が国内各地で拡大しております。世界各地でも新型コロナウイルス感染が急激に拡大しており、国内経済だけでなく、世界経済にも大きな影を落とすものと思われます。また、新型コロナウイルス感染の終息が見通せないことも大きな不安要素となっています。

経済状況は就業機会・雇用環境に直結していることから、シルバー事業にも深刻な影響が生じることが想定されます。

こうした厳しい社会情勢の中、当シルバー人材センターは、今まで以上にセンターの魅力を高め、会員拡大や就業機会の拡大を行い、会員個々の経験や特性を活かした就業機会の提供に努め、地域社会の期待に応える事業を展開してまいります。

具体的な例としては、会員拡大やセンターの事業運営に参画する会員のための「ポイント表彰制度」、健康や家庭事情等により就業困難となった会員が社会的に孤立することのないよう、ボランティア活動や同好会活動などを通じて社会参加や地域貢献の機会を得るための「特別会員制度」を実施してセンターの魅力向上に努めます。併せて各専門委員会を活性化し、自主・自立、共働・共助を理念とするセンターの原点に立った活動の深化に努めます。

また、令和3年度に設立30周年を迎えますことからその記念事業の準備を進めてまいります。

令和元年度にスタートした「第2次中長期計画」に基づき、今年度は、今後とも多くの市民に信頼され、地域の中で高齢者が生き生きと活躍できる場として、会員・役職員が一丸となり、安全就業を徹底し、地域社会の振興に貢献してまいります。具体的には、次の事業計画により、積極的に事業を展開いたします。

II 事業計画

(1) 会員の入会促進

- ①役員、地区連絡委員をはじめとする、会員の口コミによる入会促進の強化
- ②就業情報のホームページ掲載と会員への定期配布
- ③毎月第2、第4月曜日に「お仕事説明会」を開催
- ④女性を対象とする「お仕事説明会」の開催
- ⑤ケーブルテレビでのシルバー活動の紹介
- ⑥新聞折込チラシ配布による会員入会の促進
- ⑦市内イベント参加を通じ、会員募集チラシの配布
- ⑧地区懇談会における会員からの入会呼びかけ運動の徹底

(2) シルバーの利用促進

- ①市内イベント参加を通じ、シルバー事業紹介パンフレットの配布
- ②ケーブルテレビを活用したシルバー事業のPR
- ③ホームページの拡充

(3) 会員の就業先の確保

- ①公共部門、民間事業所への就業開拓の強化
- ②民間事業所等へのシルバーだよりの配布
- ③ローテーション就業や、ワークシェアリングの推進による未就業会員の就業確保
- ④労働者派遣事業、職業紹介事業による会員の就業拡大
- ⑤女性会員の業務開拓
- ⑥会員の経験、特性等のデータベース化

(4) 介護予防・生活支援サービス事業の実施

元気な高齢者がサポートを必要とする同世代や若い世代を支えるため、小矢部市と連携を図りながら、個人家庭の清掃や洗濯、買物、食事の支度、留守番、保育・育児支援などの地域に根ざした福祉・家事援助サービス事業を推進する。

(5) 空き家等管理事業の実施

小矢部市及び小矢部市自治会連合会との連携を図りながら、空き家等が特定空き家等になることを防止し、良好な生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的として、市内の空き家等の管理の適正化をサポートする事業を推進する。

(6) 独自事業の推進

シルバー人材センター自らが就業機会を創出し、高齢者の多様なニーズに応じた就業機会の拡大に努める。

(7) 組織の魅力向上

- ①各専門委員会の活性化
- ②特別会員制度の実施
- ③ポイント制度の推進・浸透

(8) 安全・適正就業の徹底

- ①巡回指導（安全パトロール）の実施
- ②交通安全・健康管理等の講習会の実施
- ③作業班別安全講習会の実施
- ④安全就業スローガンの募集による安全意識の高揚
- ⑤適正就業ガイドラインの周知徹底
- ⑥業務拡大の指定及び実施

(9) 研修・講習の充実

- ①先輩会員による後継者の育成
- ②会員の就業に繋がる技術・技能の向上

(10) 施設管理受託事業の実施

指定管理者として「小矢部市老人生きがいセンター」の施設の適正な管理

(11) 設立 30 周年記念事業実行委員会の設置・事業検討

平成 4 年に設立した「小矢部市シルバー人材センター」が、令和 3 年に 30 周年を迎えることから、記念事業実行委員会を設置して、実施内容を検討します。